



軽費 / 特養 / 高齢者在宅サービスセンター / サービス付き高齢者向け住宅 / ケアハウス / グループホーム / 小規模多機能 / 看護小規模多機能

No. 348号

2019年(令和元年)11月

〒190-0022 東京都立川市錦町6-28-15 TEL 042-527-0031(代) FAX. 527-2646

発行人：旭 博之

編集：広報委員会

ホームページ：http://www.shisei.or.jp/

Eメール：shisei-home@shisei.or.jp

Shisei Senior Service Center

「人生会議」をしてみませんか

地域包括チームリーダー 水村 安代

キートンスケアセンター

「人生会議」とは、もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、チームで共有することをいいます。これは少産多死社会の中で、病院における延命治療への対応想定のみならず、在宅医療・介護の現場で活用できるACP(アドバンス・ケア・プランニング)の概念を、「人生会議」の愛称で広く一般的に普及啓発させているものです。

しかしこの概念や取り組みは、自分の将来や死について知りたくも考えたくもないという方がいらっしゃると思いますので、個々の主体的な行いによって推進していくことが前提となります。

立川市においては今年度この「人生会議」を、高齢者本人が幸せな人生であったと思えるような最期をどのように迎えたらいのか、適切な看取りについて理解を



してもらおうことを目的として「立川市看取り支援事業」今日から始める「人生会議」を行っています。

高齢者とその子どもを含む家族を対象として、看取りを準備するための講演会の実施や、介護支援専門員等向けの専門職研修等、様々な事業展開をしています。

当包括支援センターにおいては市民向け講演会として、7月4日(木)立川在宅ケアクリニックの医師・小島一男氏を講師に「自分らしい最期を迎えるための終活(医療編)」(参加者105名)、10月10日(木)株式会社セレモアの相続診断士・依田光弘氏を講師に「自分らしい最期を迎えるための終活(争族対策編)」(参加者51名)を実施し、参加者にはエンディングノートを配布致しました。

—講演内容の一部をご紹介します—

自分らしい最期を迎えるには、元気なうちに少しずつ『縁起でもない話(自分の死)』を家族の人や周りの人と始めることが大切です。そして死に対する、以下の3つを知っておくことがポイントとなります。

- ① 現状認識…自分の周囲において、どこでどのように看取られているかを知る。
 - ② 情報収集…自分にとって、誰が看取りのサポーターなのかを知る。
 - ③ 意識改革…死というものは皆にいずれ来て、人の死は100%であることを知る。
- そしていつか必ず来る死のため、遠くの専門医より近くに何でも話ができる「かかりつけ医」を持つこと・介護する家族は自分たちだけで頑張らず困った時には「専門職等に助けを求めること」が必要です。
- エンディングノートを活用することも良い方法ですが、決定した意思は心身の状態に応じて変化することが多いため、想いを書き記す際には必ず書き換え可能な工夫をしておきましょう。
- この「立川市看取り支援事業」は、来年度も継続事業となります。また今年度同様に参加者にはエンディングノートが配られます。立川市内在住・在勤の方に限られますが、ご興味のある方は是非市民向け講演会にご参加ください。





至誠祭り・バザー 今年も大盛況！



「至誠祭り・バザー」のお礼とご報告

高齢事業部実行委員会リーダー
至誠ホームスオミセクションマネジャー

佐藤 守

令和元年10月19日(土)朝までの雨も回復し、社会福祉法人至誠学舎立川合同のバザーが大勢の皆様のご協力のおかげで今年も開催することができました。

至誠ホームとしてのバザーの開催は51回目となりますが、2012年に法人100周年記念の際、至誠ホームバザーと法人合同で「至誠まつり」が開催されて以降は、法人全体で統一された行事となっています。

「高齢事業本部」としての至誠ホーム、保育園を運営する「保育事業本部」、児童養護施設、障害者の方の授産施設等を

運営する「児童事業本部」より、それぞれ代表実行委員が出席し、至誠ホーム副ホーム長でもある金井実行委員長のもと開催されました。

ホームのバザーについては、地域の皆さんにホームを知っていただく事や利用者様の生活と文化の向上、施設建設時の借入金返済のため開催されてきました。今回は「至誠祭り・バザー」として、より地域の皆様に法人全体の事業を知っていただき、感謝を込めて1日楽しんでいただくという事で改名されました。

今回新たに企業の社会貢献活動との協賛を勧めるにあたり、いつも後援をいただいている立川社会福祉協議会にご相談したところ、地域の二つの企業の方が無料体験のブースで参加してください



立川女子高校吹奏楽部皆さんの演奏

ました。またアウリンコデイホームの皆様が、作品展示即売会を開いてくださいました。

当日の企画として、恒例の新品衣料雑貨、手作り作品、家族会青空市場、協力出店6店舗、お楽しみくじ、食工房707さんによる各種飲食コーナーを開催いたしました。ステージ公演は、保育園の卒園児によるダンスパフォーマンス、立川女子高校吹奏楽部、マジシャンとーいさんによる手品、小太郎さんによる大道芸、歌謡ショーで山地さんの他、阿波踊り国分寺連の皆様や立川錦囃子連様が盛り上げてくださいました。

保育事業本部から、子供服等のコーナー、お遊びコーナー、自慢のおやつの販売。児童事業本部からはGAPさんらのご寄贈衣料品コーナー、まことくらぶ保護者会の皆さんによる手作りクッキー等、合同ならではのお子さんから高齢者の方まで楽しんでいただけるバザーとなりました。

今回も多くの皆様や業者の皆様よりご寄贈品やご寄付をいただきました。そして大勢のボランティアの皆様のおかげで、今回のバザーも無事に終了することができました。この場をお借りして感謝を申し上げます。

合同バザー感謝録

①金員の部 (敬称略)

(株)ニフス (株)サンプロス代表取締役
馬場弘行 大澤桂子 安本善衛
安本サヨ子 大館純子 西村一夫



阿波踊り国分寺連の皆様による流し踊り

(株)開成代表取締役島田和史 谷口秀子
荒井益子 荒井末子 笈川敏子
アオキ住宅機材販売(株)代表取締役米山鐘一
浅見義明 三橋喜久 佐藤美智子
師岡恵美子 光西寺 市川商店
寺澤育代 (有)食工房707 小野俊雄
橋本富美子 岩木礼子

②協力出店の部 (敬称略)

ジョージ兼路 松本建装(株)
ライヤと仲間の店(佐藤美智子・加藤典子
阿川聡子・田中由紀子・浜中広見・井上京子
伊藤信子・内田明子 竹内美幸 石井匡代
澤田かほる・疋田美奈子・渡邊綾子
原智子・岩谷淳子・橋本富美子・橋本正明
春山順子・高倉淳子・高倉洋子・志村里子
師岡恵美子・橋本早紀子・橋本ライヤ
濱野めぐみ・島瀬郁子・安本サヨ子
安本聖子・安本善衛・白坂俊範・倉林裕子
高澤雅子・辻井竜行・下岡敏哉・横尾セツ子
今北義規・高橋眞佐代・武矢八重子
小山眞美・西垣良三・名塚幸雄)



アウリンコデイホーム ボディショップル
ミネ立川店 レイス治療院たちかわ 立川
スターレイン

③ ボランティアの部 (敬称略)

相庭鳩枝 赤羽根孝子 明石浦子
畔上琴菜 荒井益子 荒井百合子
猪野貴美子 今井幸子 岩下昭子
及川悦子 加藤恵美 加藤 清
斎藤良子 阪口真理子 篠村綾子
関根哲子 高松久美子 丹治信江
長山 溪 永山幸子 早津多恵
宝諸博文 山田ハル江 横井利子
吉川厚子 吉本利奈 渡邊綾子
和地登喜子 菅原麻央 クローバーチーム
真如苑青年社会貢献部 都立富士森高校
都立福生高校 錦六茶友会 みどりの会
もみじ会 朗読サークルこえ 家族会幹事
会(錦特養) 家族会幹事会(和光)
キートス悠々倶楽部 立正佼成会立川教会

④ 物品の部 (敬称略)

早津多恵 小野瑛子 水越栄子 東京リハ
ビリ協会 武矢八恵子 エース工機(株) ク
ン・プロダクト一級建築事務所 西垣良三
中井利昌 (株)NKS能力開発センター
ホテル日航立川東京 立川グランドホテル
名塚幸雄 南館近子 高澤雅子(赤城)
倉田雅代 パレスホテル立川 岩谷淳子
安本善衛 安本サヨ子 安本善理
倉林俊之 倉林裕子 讚井 満 高沢雅子
島瀬郁子 谷本公正 濱崎裕子
横尾セツ子 安本聖子 水田康子
野口有加 今北義規 (株)マルゼン立川営業
所 東京アメニクス(株) 大王製紙(株) H&
P C 広域包括ケア営業部広域営業第二課
ほっと@ 田辺弘子 松本孝子 伊藤英雄
師岡恵美子 春原盛子 細谷トシ
土方裕美子 富吉道子 野村葉子

令和元年度バザー收支報告

10月21日現在 (単位:円)

項目	金額
バザーくじ	200,000
新品・雑貨	235,120
手作り	56,980
青空市場	127,305
協力出店	
ライヤさんと仲間のお店	93,566
アウリンコデイホーム	31,450
陶芸(ジョージ兼路先生)	4,500
松本建装(株)	5,980
バザー寄付金	260,000
広告賛助金	20,000
合計	1,028,921
諸経費	0
差引収益金	1,028,921

松野政之助 内田明子 芙蓉総合リース
芙蓉オートリース 山崎博子 田代浩美
荒井益子 近森英子 三菱UFJ銀行立川
支店 溝口礼子 大西裕子 角田和代
アビリティーズ・ケアネット(株) (株)第一興商
土方ケイ 永井雅子 東洋リネンサプライ
N T T 東日本丸山 史 飯村みち子
井上京子 足立優子 平澤紀代子
金衛富佐子 伊藤明子 日本カーソリユ
ーションズ(株)西東京支店 和地登喜子
志村里子 明治安田生命福島悦子
牧野通子 田中千恵子 阿久沢淳子
原田美和子 今井幸子 齊藤直江 ドラッ
グストアアーナンコードー (株)クリエイト
タアロアエンジニアリング(株) 宮川典子
菊地ひろ子 加藤典子 パワーメディアカル(株)
雨宮むつ実 篠崎絹子 佐藤夏子
青木八重子 昼間晴子 内野光子
井上礼子 伊藤産業(有) エームサービス(株)
(有)SK商事 アイムジャパン 中村幸子
(株)東京ボン・サンテ (株)アネシス ホシザ
キ東京(株) 佐々木利也 (株)サンエー電化
山岸とし子 熊切明美 川目まゆみ (株)大
塚商会立川支店 山中晴子 飯窪智代子
(有)小野印刷 下東玲子 久田純子 西武信
用金庫立川南口支店 国立手作りボランテ



青果コーナーも大盛況

イアグループ ユメックス 高橋恵美子
(有)リハビリサービス カーテル子
植木宣子 大口靖廣 大武昭弘 市川昭子
竹内弘子 加藤恵美 高橋久子 勝田玲子
高部治子 宮下皆子 柳内光子 日本給食
設備(株) 五十嵐キミ 佐藤タツ 須永優子
ワタキューセイモア(株)東京支店
(株)ジャパンビバレッジイースト立川支店
須崎トキ子 山田美和子 古林昌子
藤田三千代 山中 節 (株)折安 吾妻米店
井上番産(株) タカナシ販売(株)東京西営業所
(有)田口魚店 東京中央食品(株) 東西青果(有)
日本食研(株) (株)福吉 双葉食品 (株)星野商
店 (株)増田屋 (株)マルミ屋 三上鯉節店
メイトーフードサービス(株) (株)渡辺製麺
Yショップ 柳澤店
⑤ポスター印刷 (敬称略)
(株)朝雅
⑥広告協賛 (敬称略)
(有)食工房707 (株)多摩健康企画 パリ
舎ランドリー (株)第一興商多摩支店 (株)サ
ンエー電化 家具のいしづか 東京アメニ
クス(株)

後援会コーナー

後援会費納入者ご芳名 (敬称略・順不同)
誠に有難うございました。厚くお礼申し上げます。
令和元年8月1日〜9月30日

松村文字 加藤和夫 加藤恵美
菊川操子 佐藤晏子 門川千雄
櫻井悦子 田中幹子 渡邊里美
林 个 近森英子 菊池礼子
渡邊典子 鷺沢芙美 寺本雅信
飯田能子 以上16名

後援会加入のお願い

皆様方の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。
お申し込みは下記事務局へ

事務局
至 誠 ホーム 立川市錦町6-28-15 TEL.042-527-0031
至誠ホームキートス 立川市幸町4-14-1 TEL.042-538-2323
至誠ホームミンナ 国分寺市並木町3-12-2 TEL.042-300-3700

会費 2,000円以上
会長 師岡 恵美子

《振込口座》 ゆうちょ銀行
口座番号: 00120-9-32523
口座名: 高齢者総合福祉施設至誠ホーム後援会



職員募集中!

職員を募集中です。見学も受け付けておりますので、ぜひ足をお運び下さい。
お問い合わせはTELまたはメールで至誠ホーム統括事務局まで



文化祭

見ごたえのあふ
か作が沢山!

錦町文化祭
10月26・27日
幸地区文化祭
11月23・24日

第40回立川市錦町文化祭

生活リハビリ 文化祭担当 桂 みさ

10月26日、27日の2日間に渡り、立川市錦町文化祭が開催されました。

今回も至誠特養・アウリンコ特養・アウリンコデイホーム・スオミ・和光ホーム・編み物クラブ・習字クラブ等の76名、作品総数100点を超える多くの作品を出展できることとなりました。手芸・習字・陶芸など利用者の方が一つ一つ丁寧に作られた作品を多くの地域の方々に見て頂くことができ、大変嬉しく思います。

錦町文化祭終了後には、至誠特養センター2階とアウリンコ特養各階において至誠ホーム錦地区文化祭も開催します。立川市錦町文化祭に出展しな



かった作品の多くも展示し、ホーム内がとても賑やかに飾られ、利用者様や御家族様、多くの来訪者の方に見て頂ける機会となります。出展した利用者の方々も大変喜ばれ、また色々な作品を見ることで、今後の作品制作への意欲につながればと思います。

第39回幸地区文化祭

作品展示のご案内

至誠キートンステイホーム 齊藤 久美子

令和にな

った節目の本年も、幸町地区文化祭に、作品を展示させて頂くことになりました。特養からは、共同作品と個人作品、デイホームからは三か月程掛けて作り上げた各活動の作品と、地域密着の方々共同作品の展示となります。活動で仕上がった、沢山の作品を見て頂ければ嬉しいです。



昨年の展示会作品

会場 幸学習館(旧幸公民館)

開催日 11月23日午後1時から4時半

24日午前9時から5時

調布市地域包括支援センターの

再編成にともない至誠ホームが受託決定!

調布しばさきケアセンター 副センター長 吉岡 正晶

去る9月18日、調布市地域包括支援センター運営業務委託事業者候補選定プロポーザルに関して、候補事業者として我が至誠学舎立川が選定されました。

現在調布市では小中学校区を基礎とした8つの福祉圏域が整備されており、地域福祉・教育・障害者福祉・高齢者福祉などの各専門機関が共通の担当圏域を持つて連携することで、地域や家庭が持つ複雑な課題に対しての重層的支援を図ります。国が推し進める「地域共生社会」を目指した一つの福祉モデルと言えます。

この計画に沿って、調布市内に現在10ヶ所ある地域包括支援センターが8ヶ所に再編成されることになりました。既存の受託事業者だけでなく、新規参入も視野に入れた形で、6月の公募、8月の書類選考を経て9月にプレゼンテーションが行われました。調布市の想定する地域包括ケアシステムに対して、法人としてどのような姿勢で向き合うか、改めて問われるプロポーザルでした。

我が法人は平成24年「至誠ホーム調布若葉ケアセンター」開設をもって、調布市における事業展開の第一歩を踏み出し

ました。法人として認知度の全くない新しい土地で、地域住民との信頼関係をゼロから作っていくのは大変でした。

そんな時に我々に進むべき方向を示してくれたもの

があります。法人理念「まことの心」です。地域との一つ一つの関わりの中には常に「まことの心」がありました。土地によって文化や風土が違っていたとしても、「まことの心」は必ず通じる、実践の中でその確かな手応えを感じています。地域に対して我々が担っている責任の重さを改めて感じさせられたプロポーザルでした。

「令和」という新しい時代を迎え、我が法人は調布市における新たな一歩を踏み出します。





第54回利用者相談 委員会の報告

令和元年9月18日(水)、標記委員会が開催され、4月以降に寄せられたお申し出3件について話し合われました。

1. お手紙コーナー

お手紙2019-01 至誠特別養護老人ホーム入居者 2階ポストより お礼
■ホーム長に一言お詫びと感謝を申し上げます。好き嫌いが多くご迷惑ばかりお掛けしています。今日はレバーが嫌いなので変更してもらいました。お礼申し上げます。

(※回答者：至誠特別養護老人ホーム 園長 鈴木 篤)
↓感謝の言葉をいただきありがとうございます。このようなお言葉を頂戴することは職員一同、励みになります。食事については、主菜は代替食の対応をしております。副菜などすべてへの対応は難しいところもありますが、生活の場としてできる限りご要望に応えたいという考えですので、希望・要望がある場合は遠慮なくご相談ください。

お手紙2019-02 匿名 本館1階ポスト 要望
■なぜカタカナばかりの施設なのか。伝統ある至誠ホームの名が泣いてい

ます。

(※回答者：至誠ホーム ホーム長 旭博之)

↓至誠ホームでは、40年ほど前よりフィンランドとの交流、理念の共有に力を入れ、先進的な福祉・介護に学んでいます。

フィンランドのケアは先進的な福祉事業に長年取り組んできた至誠ホームの伝統や、新たなことに挑戦するスピリットと両立するものと考えております。

言葉の由来の丁寧な説明等を通じて、今後も至誠ホームの変わらぬ理念をご理解いただけるよう尽力してまいります。
施設名の由来(※すべてフィンランド語)
・キートス：ありがとう
・スオミ：「フィンランド」自国を表す言葉
・ミンナ：フィンランドの女性の名前
・アウリンコ：太陽
・オンニ：幸せ

以上を含め、上半期はお手紙が2通、お電話等が1件でした。

至誠ホームのサービスに関する ご意見・ご要望・苦情の窓口

〒190-0022
立川市錦町6-28-15
至誠ホーム「利用者相談委員会」
専用電話 042(527)0374
FAX 042(527)2646

高齢期を元気に過ごすために 専門職からポイント！

便秘にならずに、 快便快適な毎日を

至誠ホームキートス

生活看護主任 坂本 由美子



通常、毎日ある排便が数日に1回など不規則になり、便の水分含有量が少なく硬い状態になること、排便が困難、残便感があることを便秘といいます。

近頃、女性や高齢者で便秘がふえており、皆さんも1度は悩まされたことがあるのではないのでしょうか。
高齢者の場合、腸の機能低下に加え、運動量や水分・食事をとる量が減ってしまふことから、便秘になりやすいといわれています。

では、便秘にならないようにはどうしたらいいでしょう。便秘を予防するためには・・・
・毎朝、便秘がなくても一定の時間トイレに行く、排便の規則性をつけましょう。ウォシュレットで排便前に肛門マッサージを行うことも有効です。
・毎日の生活リズムの中に適度な運動を取り込み、毎日継続することを心がけま

しょう。運動により腸の動きも活発になります。

・食事は1日3回規則正しく食べる。特に朝食は、摂ることに腸を刺激し排便を促します。食物繊維(穀類・豆類・野菜・果物・海藻・こんにゃくなど)を多くとり、油を適度に取り入れましょう。適度の酸味や香辛料で腸を刺激するのも有効ですが、摂りすぎには気を付けましょう。これらを1度の食事に詰め込むのは大変なので、小分けして摂るのもいいでしょう。

・水分を十分に摂る。食事・食間の水分摂取の他、起床時に水や牛乳をコップ1杯程度飲むのも水分補給と腸の刺激に有効です。
日頃から便秘にならない生活を心がけ、便秘になってしまったら早めの対処をして、腸から元気に快便な毎日を過ごしましょう。

2019年度ボランティア受入 / 福祉学習協力状況

令和元年8月～9月

至誠ホーム利用者状況

施設名	事業名	一般V	V体験	計	累計
至誠特別養護老人ホーム	特 養	346	11	357	1,247
至誠ホームコアウリンコ	特 養	89	2	91	342
	通所介護	66	0	66	214
生活アクティビティ		163	0	163	649
至誠和光ホーム	軽費老人ホーム	20	0	20	95
至誠ホームスオミ	ケアハウス	8	0	8	24
	G H	29	0	29	123
至誠コミュニティケアセンター	いこいの場	56	0	56	182
至誠調布若葉ケアセンター	通所介護	35	0	35	122
	G H	20	0	20	65
至誠調布柴崎ケアセンター	通所介護	57	0	57	115
至誠ホームオニ	特 養	22	0	22	27
	ショート	0	0	0	0
	看護小規模多機能	6	0	6	16
至誠ホームキートス	特 養	450	17	467	1,549
	通所介護	80	0	80	253
至誠柏キートスケアセンター	通所介護	131	0	131	376
至誠ホームナ	小規模多機能居宅介護	59	7	66	217
	特 養	20	0	20	58
至誠国分寺ケアセンター	G H	0	0	0	0
	通所介護	45	0	45	154
計		1,702	37	1,739	5,828
累 計		5,730	98	5,828	11,906

事業内容		8月	9月	累計
自主事業	ふれあい夕ごはん事業	305	303	1,840
	利用者数	28	31	173
	保養ステイ事業(和光)	47	43	218
	保養ステイ事業(スオミ)	0	0	0
短期入所生活介護	通所介護(至誠アクトピアセンター)	54	40	273
	至誠ホームアウリンコ	678	549	3,285
	至誠ホームキートス	299	275	1,732
通所介護	至誠ホームオニ	16	2	85
	至誠ホームアウリンコ	499	437	2,793
	調布若葉ケアセンター	514	460	3,027
	調布柴崎ケアセンター	430	386	2,613
	至誠キートスケアセンター	1,067	975	5,996
	至誠柏ケアセンター	650	627	3,843
訪問介護	至誠柏ケアセンター	526	486	3,043
	至誠国分寺ケアセンター	519	536	3,208
小規模多機能	至誠キートスケアセンター	634.5	642	3,780.0
	至誠ホームミナ	651	593	3,928
	至誠ホームオニ	165	183	593

※入居施設定員
至誠特別養護老人ホーム96名、至誠ホームアウリンコ129名、至誠ホームキートス70名、至誠ホームミナ小規模特養29名、至誠和光ホーム50名、至誠ホームスオミ・ケアハウス50名、至誠ホームスオミ・グループホーム9名、調布若葉ケアセンターグループホーム18名、至誠ホームミナグループホーム18名

※サービス付き高齢者向け住宅せせらぎ15戸 サービス付き高齢者向け住宅フラット「楽」7戸

※訪問介護は提供時間
※利用延日数

※ GH: グループホーム ※ 2: 自主事業

ホーム日誌

令和元年8月1日～9月30日
CH...ケアハウス、GH...グループホーム
錦...錦地区、和...和光ホーム、多...多摩川ブロック
ア...アウリンコ、ス...スオミ、キ...キートスグループ
国...国分寺ブロック、調...調布地区

感謝録

温かい御支援、御協力下さいました方々に厚く御礼申し上げます。(敬称略)
令和元年8月1日～9月30日

① 金員の部

錦六会 錦六会踊り部 浅見義明 飯沼電気(株)
クン・プロダクト一級建築士事務所 野岡富昭 下東玲子
濱崎裕子 立川錦離子連 芝中鳳章 阿川イサ子 持田洋子
菊川操子 櫻井悦子 渡邊里美 菊池礼子 師岡恵美子
(株)プラザメディカル 御器谷敏夫 新井セツ子 渡邊典子
山崎郁子 寺澤育代 25件(延122件)

② 物品の部

ワタキューセイモア(株)東京支店 沼尻 哲 錦六会
宗教法人真如苑 (株)川原経営総合センター「ふくろう
会」事務局 (株)ファインスタージ(社福) 東京都社
会福祉協議会東京善意銀行 金子豊子 伊藤静江
形如式典(有)代表取締役杉本明広 江口朝子
12件(延43件)

③ ボランティア

(1) 一般ボランティア(錦地区)

立川市 NPO法人立川レクリエーション協会
おはなしたまご みどりの会 立正佼成会社年部ボラ
ンティアチーム 朗読サークルこえ 鈴の会

(2) 園内市

相庭鳩枝 麻生ミエ 荒井キミ 荒井益子
荒井百合子 安藤道子 飯田幾子 五十嵐和子
伊藤信子 井上京子 今村サユリ 岩谷淳子
及川悦子 大古春子 太田利 大館純子
小川 隆 奥 陽子 賀田恵子 加藤典子
加藤洋子 金澤シズ子 神田ミヨ 岸 幸子
木村千世子 木村玲子 蔵田郁枝 倉田雅代
五ノ井耐子 小松 滋 小松万壽子 小峰 誠
近藤庄司 斉藤良子 境田美夏 坂本美智子
佐々木昭治 佐藤さち 佐藤美智子 篠村綾子
島岡幸子 下東玲子 ジョージ兼路 鈴木恵子
鈴木幸子 砂田かおる 諏訪信二 関口鈴代
関根哲子 高松久美子 高田文彦 高田利花
高松久美子 高山俊子 武田利子 竹山牧子
田中美紗子 田中由紀子 谷口富美子 寺島英子
永野和江 中村幸子 中村幸子 永山幸子
西村和也 野村哈爾美 橋本早紀子 橋本ライヤ
坂場雛子 浜中広見 ハリス・ブルース 藤本聰江
平澤基幸 平田道子 蛭田スエ子 藤本聡江
古林昌子 古谷文子 宝諸博文 前中光雄
水田康子 水野美鈴 村尾 青 村岡 嵩
村田芳江 村山恵美子 茂木ハマ子 山田ハル江
山本久仁子 吉川厚子 吉田千鶴子 米山勝利
若村ふみ子 渡邊綾子 渡邊薫夫

(3) 園内市

音楽ひろば 石井匡代 稲垣貴和美 今井幸子
岩下昭子 大浦はづき 大場春子 金尾真砂子
小西佐和 阪口満里子 鈴木信朗 竹内美幸
西垣まき子 西山寛子 蛭田美子 吉崎武子
吉田克子 歌の広場 明石浦子 小見伊津子
竹山牧子 西村和也 沼尻 哲 山根浩子
山本日向子 渡部敏明

④ ボランティア

クイン・マジッククラブ ウェルケアへレ
山崎郁子 寺澤育代 25件(延122件)



- 〔他市〕 聖書の会 ともしび法話会 藤友の会
阿川聰子 阿部 忍 雨宮むつ美 猪野貴美子
内田明子 榎本葉子 岡部恵美 加藤晴枝
河合理美 高田和彦 高森珠美 長尾純子
西田水彩 深谷典子 吉本利奈 延721名
- 〔一般ボランティア(コミホム)〕
〔立川市〕 加藤 清 磯野俊雄 宮下哲子
清水春美 長谷川総子 芥川友慈 和地登喜子
加藤恵美 延56名
- 〔他市〕 雨宮むつ美 延56名
- 〔一般ボランティア(オニ)〕
〔立川市〕 にしき傾聴クラブ ともしび歌う会(あり
がと) 中山あゆみ 岩崎麗子
〔日野市〕 土屋浩子 延28名
〔他市〕 今井佐智子 佐藤智英子 延28名
- 〔一般ボランティア(キートス)〕
〔立川市〕 メゾピアノ 朗読サークルこえ
柏町隣人会 スマイル 立川マンドリンクラブ
青木豊子 青木融子 浅川恵子 荒井和子
池田三郎 池田静子 石川悦子 板羽多枝子
伊藤和子 上野和夫 梅津美和子 岡部洋子
奥野智恵子 加賀晴子 河野美和子 菊池正勝
北瀬明子 金須礼子 紅林由美子 神山喜久江
斎藤 博 栄田隆子 佐藤純一 佐藤民江
佐藤初美 澤田照代 三中西せい子 三中西博介
静田記代子 城 和子 進藤カツエ 鈴木洋子
関根太弘 高杉勝美 高橋明子 高橋陽子
高橋好弘 田中雅子 田中清子 田中秀穂
田中美智子 田邊シゲ子 谷本いづみ 鶴巻清子
寺本一俊 栃木房義 中澤京子 中嶋カヅ子
中根幸子 中野庸夫 中村さと子 成田 綴
西村次子 二瓶祥子 野中けい子 野矢悠子
羽村垂矢 原 静江 藤井美千代 別府ひろ子
堀 弘子 堀部晴子 本間秋子 本間和吉
松本恵美 宮坂一栄 持丸弘子 森生愛子
谷治晴子 山川和代 山口弘子 山崎絹江
吉村幸子 吉村竹美 若月里美 渡辺佳子
〔国分寺市〕 大井 京 小野千代 小野俊雄
風間律子 勝倉ナホミ 河村裕理 小林邦子
神宮路久枝 中山淳子 橋本美穂 山本佳子
〔他市〕 ウクレレ・ホアヒリ 金子節子 児玉早苗
佐伯節子 櫻井千佳子 佐々木染子 鈴木真弓
関田勝津子 高野信子 田久保妙子 伊達美紀子
富永勝人 富永允信 林 幸子 菱山好雄
肥田木雅子 福島央巳 松井 誠 柳澤真紀
横川澄子 横川好行 若杉恵美子 延530名

- 〔一般ボランティア(柏センター)〕
〔立川市〕 浅見富江 東トク 安部 操
飯村 睦 石橋京子 岩田綾子 植野ふじ子
黒田直子 小林正子 小林好子 篠田紀子
高橋明子 近森英子 樺沢利恵 平野富士枝
福西正弘 三上久美子 宮田政江 師岡恵美子
鷺沢美美 延131名
- 〔一般ボランティア(ミナ)〕
〔国分寺市〕 原垣内和加子 大澤早智子 熊崎 弘
熊崎咲子 佐野文子 笹谷信子 中村啓子
濱 ひで子 栗原克徳 井上允恵 丸山秀雄
河野 了 中川寿恵子 近藤邦憲 延86名
- 〔一般ボランティア(もとまち)〕
〔国分寺市〕 NPO法人日本笛協会 国際文化理美容
専門学校 横山交子 和田博子
〔他市〕 菅野彰子 福田洋子 吉富晶子
萬 由美 秋山真理美 延45名
- 〔一般ボランティア(調布若葉)〕
〔調布市〕 明西寺 石橋隆二 江上芳子
益 イツ子 大村哲夫 押部忠康 狩野富枝
齊藤 孝 中澤禮吉 中島玲子 服部芳子
宮崎雅代 小泉圭右 鎌田幸光 渡会健一
木村宏子 瓦林紀子 玉井康陽
杉原温子・諒ちゃん 延55名
- 〔一般ボランティア(調布柴崎)〕
〔調布市〕 佐藤すばる 當麻亨子 鈴木委子
松岡真由美 太田 雅 吉澤由美子 田中百花
柴田信治 村上清子 松田憲治 有馬ひより
河村薫平 秋山和奏 渡辺康夫 村田漣角
前田敏博 村田英夫 延57名
- 〔錦)〕 至誠保育園・桐朋高校 延13名
〔キートス)〕 たかのみち保育園・福田明香音・
原 悠天 延17名
- 〔柏センター)〕 なし
〔ミナ)〕 渡辺夏海・新井未歩・三瓶麗奈・
島崎穂果・倉知 響・守屋征一郎・尾関日茉莉延8名
〔もとまち)〕 なし 延8名
- 〔調布若葉)〕 調布市立第4中学校 延8名

福祉学習協力

令和元年8月1日～9月30日

① 実習研修

◎ 社会福祉士

日本社会事業大学 齋藤綾乃(17日)・田澤惇李(23日)
／法政大学 老松祐一郎(12日)／東京家政学院大学

金津翠花(23日)／大妻女子大学 三浦ももこ(23日)
／十文字学園女子大学 市来理香(14日) 計6名 延112日

◎ 社会福祉士
大原簿記公務員医療福祉保育専門学校 畔上琴菜(22日)／日本社会事業大学 亀井高広(12日) 計2名 延34日間

◎ その他
東北大学1名(6日) 計1名 延6日

(2) 体験学習(錦地区)
東京女子体育大学2名(各5日)／東京学芸大学7名
(各5日)2名(各1名)／拓殖大学1名(1日)／東京
工学院専門学校1名(7日)／国立音楽大学1名
(1日) 計14名 延62日間

(3) 見学・視察
立教大学セカンドステージ14名 計14名 累計135名

幸せ観音開眼法要

至誠ホームオン二 園長 河合晴夫

台風15号が通過し秋空が広がった9月9日(月)の14時から、浄土真宗本願寺派箕輪山光西寺の渡辺住職により至誠ホームオン二「幸せ観音」の開眼法要が執り行われました。

観音様は、至誠ホームミンナ、至誠ホームアウリンコに続いて3体目となり、京都の長田晴山仏師作で富山県高岡市で製作、形如式典有限会社様からご寄進いただきました。

当日は、杉本形如式典社長・至誠ホーム橋本理事長・旭ホーム長・金井事務局長・ご利用者・職員が参列し、ご住職の読経が流れる中厳かにご焼香させていただきました。

観音様は、一人一人の苦しみや悲しみを聴いて、いろいろな姿(親類や知人など)となって現れたり、慈しみの心で寄り添い救いを差し伸べ、幸せへと導いてくださるとのことです。

至誠ホームオン二の玄関を入つてすぐの地域交流センターに観音様を安置させていただきました。近くにお越しの際には「幸せ観音」に足を運んでいただけたいと思います。





地域包括支援センターコーナー

立川市北部中さいわい地域包括支援センター	042(538)2339
立川市にしき福祉相談センター	042(527)0321
国分寺地域包括支援センターもとまち	042(301)5001
国分寺地域包括支援センターなみき	042(300)3702
国分寺地域包括支援センターほんだ	042(300)2339
調布市地域包括支援センター至誠しげさき	042(488)1300

国分寺市の認知症 普及啓発の取り組み

認知症になっても安心して暮らせる国分寺市を目指して、市民に認知症について正しい知識を普及啓発するために、講演会を実施しています。

講演会を開催する「11月」を特に普及啓発月間として、国分寺市健康推進課・高齢福祉課、そして地域包括支援センターが打ち合わせを重ね「認知症」にまつわる様々な催しを企画・開催しています。

11月26日の講演会では、国分寺病院の高木智匡（たかぎともただ）先生が「認知症の基礎情報」というテーマで講演されます。現在まで長く臨床の場で診察をされ、認知症のご本人・ご家族の心配や不安、時に絶望感に寄り添い、勇気付けてこられた先生で

す。先生の診療以外のお話もご期待ください。

認知症サポーター



国分寺地域包括支援センター
ほんだ
片岡理香

「養成講座や認知症をより身近に感じていただけるワークを取り入れたステップアップ講座もご用意していますので、ぜひご参加ください。（お住まいの地域の開催については、担当包括支援センターまでお問い合わせください。）

開催会場では、市の事業である「認知症カフェ」の様子や「認知症を支える家族の会」の活動状況などもご覧いただけるようにパネル展示等を行っています。同時に期間中は、市内図書館でも「認知症」に関連する書籍等をコーナー展示しています。

こういった認知症啓発キャンペーンが、ご家族、友人・知人、地域の方が認知症になっても「ともに生きる」という気持「新しい時代」を拓く一助になればと思います。

第1回 オンニまつりを開催して

至誠コミ・オンニ オンニケアセンター

宮本智行

10月5日、良く晴れた土曜日の午後、はじめてのオンニまつりを開催しました。

4月の開設から半年が過ぎ、特養も看護小規模多機能とも落ち着いてきたことを踏まえ、利用者や入居者・家族・職員等関係者で開設の年に、開設を祝うイベントを行いたいという趣旨での開催でした。

ご参加いただいた橋本理事長ご夫妻・

金井副ホー

ム長、多くの職員のサポートもあり、つつがなく運営することができました。

軽食等の「模擬店」、協力医療機関である宮下先生ご紹介の音大生



の「クラリネットとピアノの演奏」、「よさこい」、「ヨーヨー釣り」や調布柴崎ケアセンターの吉岡副センター長グループの「バルーンアート」など。小さいながらも、お祭りとして十分な内容になりました。

開設記念で壁画を制作して下さった第7小学校の児童の皆さんに感謝の気持ちを込めて「記念撮影コーナー」もつくり、数名でしたが記念撮影も行いました。

「よさこい」では、みんなで盛り上げられたらと職員、利用者で数週間前から朝の体操等に練習を重ね、当日は応援職員やご家族も輪に入り、会場全体で一体となっていることを実感しました。

準備数に不安もあった模擬店も上々の売れ行きで、厨房のニフスさん手作りのスイーツも完売。短い時間でしたが、オンニ、ワンチームで楽しめました。

今回が第1回、ここまで支えていただいた多くの方々に感謝しながら、来年度以降も回数を重ねていきたいと思えます。